

昆虫標本の作り方講座

『昆虫標本堂』

6月、昆虫たちがちょっとだけ、自然の主役になる季節。 真夏の暑さがやってくるまで、その少しの間、 昆虫たちのにぎやかな姿が、漫湖に元気をくれる。 そんな昆虫たちを、「命の宝箱」にして残してみませんか?

- 【日 時】2011年6月19日(日) 11:00-16:00
- 【場 所】漫湖水鳥・湿地センター
- 【定 員】20名
- 【対 象】小学生以上(※低学年は保護者同伴)
- 【参加費】¥600(※材料費、保険料を含む)
- 【持ち物】虫あみと虫かご(※お持ちの方)、タオル、帽子、昼食、筆記用具、飲み物(※当日は、道具の貸し出し有り)
- 【講 師】杉本 雅志 さん(沖縄昆虫同好会)
- 【内 容】昆虫の正しい捕まえ方やテクニックを覚えて、みんなで昆虫を捕まえに行きます。 捕まえた昆虫はじっくり観察した後、きれいに標本にして大切に持ち帰ります。



漫湖新聞

No.082

2011年5月25日

今月の自然情報

いきものファインダー 漫湖のある風景 — 1



メヒルギのつぼみに垂れる水滴

4月下旬、いつもより暖かくなるのが遅く、カニやトントンミーの動き出しも鈍 かった今年。ところが、ゴールデンウィークの始まりと同時に、あっ!!という間に梅 雨入りしてしまった沖縄。気がつけば、木道のカニやトントンミーもいつものにぎわ いを見せている5月初旬の話。

この時期、沖縄独特の蒸し暑さと、梅雨のジトジトした感じで、なかなか仕事がは かどらない…。外を見ればいつも雨。しかし、そんな雨降りの時期だからこその漫湖 の風景もある。その風景を探しに、雨が止むタイミングを狙って木道へ。木道の入り 口では、つぼみをたわわと実らせた月桃が出迎えてくれた。もうすぐ花を咲かせそう だ。ふと奥を見ると、キラキラと輝くいくつもの光が目に入ってきた。そっと近づい て見てみると、その光の正体は植物と雨のしずくが作りだす、美しい「水の玉」だった。 雲の割れ目から顔を出す太陽の光に反射して、まるで水晶のように輝く無数の光は、 さながら、メヒルギの林を彩るイルミネーションのようだ。少しだけ、梅雨の湿った 気分が和らいだ気がした。

5月の梅雨の時期。雨が作りだす素敵な風景が、漫湖の自然には隠れている。

漫湖水島・湿地センター Manko Waterbird and Wetland Center

〒901-0241 沖縄県豊見城市字豊見城市 982 TEL: 098-840-5121 FAX: 098-840-5118 E-mail: manko_mizudori@ybb.ne.jp

URL: http://www.geocities.jp/manko_mizudori/

今月の野鳥情報

全国愛鳥週間

「鳥さんクイズラリー」

毎年、5月10日~16日は「全国愛鳥週間」 です。例年、漫湖水鳥・湿地センターでも野鳥観 察会を実施していますが、今年は新たに「鳥さん クイズラリー」を、一般来館者を対象に実施しま した。漫湖の自然や鳥に関する10個の質問を、 センターの展示室内に隠された各ヒントをもとに 解いていくもの。すると、秘密の合言葉が現れ、 その合言葉をスタッフに伝えると、素敵なプレゼ ントがもらえるという内容です。日頃、センター に訪れる来館者でも、あまり立ち止まってくれな い場所や展示物に目を向けてもらうことをひとつ のきっかけとして、クイズの答えを考えながら、 鳥の生態の不思議や漫湖の自然について、何か一 つ気になることを見つけてもらえれば、と思い実 施しました。その為、多少難しく設定した問題。 それでも、参加した子どもたちは、親と一緒になっ

て一生懸命クイズの答えを探していました。中に はあっという間に解いてしまう子も。リピーター で毎日遊びに来る少年たちやファミリーにとって も、いつもとは違う漫湖水鳥・湿地センターで楽 しんでもらえたでしょうか。



一生懸命クイズに答える女の子

野鳥観察「とりさんとなかよし」を開催しました。

毎年、全国愛鳥週間に合わせて、 漫湖の自然や野鳥に興味を持つ きっかけづくりとして開催しています。 当日は小雨が降る中、 鳥となかよくなれる野鳥観察の基本や、 卵の殻と、葉っぱや木の実を使った工作に 参加した子どもたちは楽しそうに取り組んでいました。

※当日の詳しい様子は、センターのブログをご覧ください。

実施日: 2011年5月22日(日)

参加人数:50名





漫湖寄鳥見鳥 5月

木道から、コアオアシシギが見れました。

5月の初旬から中旬にかけて、漫湖は、渡りの途中で立ち寄る鳥達 で、にわかににぎわいました。昨年、越夏したクロツラヘラサギとヘ ラサギのペアをはじめ、アオアシシギやキアシシギの群れに交じって、 セイタカシギやソリハシシギも木道から確認することができました。 また、コアオアシシギも木道から間近で確認することができました。

アオアシシギより一回り小さめのコアオアシシギが、小走りに動き 回りながら、必死にエサを探す様子がとてもおもしろく、しばらくの 間観察していましたが、途中、チュウシャクシギに邪魔されて、肩身 の狭い思いをしたコアオアシシギ。頑張れ、コアオアシシギ!!



2011 4/21 - 5/20 漫湖で確認された野鳥

33 種

ゴイサギ、アマサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、アオサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ミサゴ、 ムナグロ、キョウジョシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、キアシシギ、イソシギ、 ソリハシシギ、オグロシギ、ダイシャクシギ、チュウシャクシギ、セイタカシギ、クロハラアジサシ、 コアジサシ、キジバト、カワセミ、シロガシラ、ヒヨドリ、イソヒヨドリ、ウグイス、メジロ、スズメ、 ドバト、キンパラ

昨年の夏からお休みしていました「漫湖水鳥・湿 地センターたより」が、今月から「漫湖新聞」にリ ニューアルして、再スタートしまた。

毎月の漫湖野鳥情報をはじめ、イベントの様子や 告知、季節ごとの漫湖の自然や、子どもたちが撮っ た写真を紹介するコーナーなど、盛沢山の内容で毎 月お届けしたいと思っておりますので、心待ちにし ていた皆様、今後ともぜひ、ご愛読の程よろしく願 いいたします。

漫湖水鳥・湿地センター 職員一同

漫湖カメラ部 | 今月の1枚



タイトル: 「やぁ、ヤエヤマシオマネキくん。」